

令和7年度（2025年度）小中一貫校への移行について

① グループ分けと主な取組について

	Aグループ（小1中1）	Bグループ（小複中1）	Cグループ（小複中複）				
組織・形態	A中学校 B小学校 校長 5 校区	A小学校 C中学校 校長 調整システム B小学校 校長 17 校区	D中学校 E中学校 A小学校 B小学校 C小学校 進学 一部進学 一部進学 進学 20 校区				
	小中一貫教育及び小中連携教育の主な取組			A	B	C	
一貫	①	中学校卒業時点での「目指す子ども像」を共有			○	○	○
	②	9年間を通した小中一貫教育目標の設定			○	○	—
	③	9年間の小中一貫カリキュラムの編成・実施			○	○	—
	④	小学校高学年の一部教科担任制の継続（交換授業の推進）			○	○	○
	⑤	小中学校間での乗り入れ授業			○	△	—
	⑥	小中合同行事の開催（例：運動会、文化発表会など）			○	△	—
連携	⑦	学習や生活のルールを小中学校間で共有し共通実践（連携カリキュラム）			○	○	○
	⑧	小中学校間で児童生徒の情報を共有し、児童生徒支援に活用			○	○	○
	⑨	小中学校が合同で学力テスト等の分析を行い、結果を授業づくりに活用			○	○	○

※ ○：中が校区の実態に応じた取組必須，△：中学校区の実態に応じて取組可，—：取組は厳しい

② 熊本市の小中一貫校への移行について

グループ	年度	R3	R4	R5	R6	R7
Aグループ (小1中1)		小中一貫校（富合・芳野・河内・江南・二岡）				
Bグループ (小複中1)	モデル校	小中一貫校（江原）				
		小中一貫校（天明）				
	モデル校	小中一貫校（植木北）				
	タブレット端末活用モデル校	小中一貫校（楠）				
	モデル校 (城南・下益城城南・鹿南・五霊)	小中一貫校（城南・下益城城南・鹿南・五霊）				
	モデル校 (花陵・城西・飽田・力合・日吉)	小中一貫校（花陵・城西・飽田・力合・日吉）				
	モデル校 (三和・武蔵・長嶺・龍田)	小中一貫校				